

平成29年度
市 政 懇 談 会
高野地域

と き：平成29年8月31日（木）19時～
と ころ：下高自治振興センター

1 開 会

2 あいさつ

- ・ 市長
- ・ 自治振興区連絡協議会代表者

3 意見交換

■ 地域テーマ

定住対策と地域保全対策

○自治振興区提案（20分）

○意見交換（60分）

質問・回答

4 閉 会

配布資料

- 資料1 地域テーマ資料（自治振興区資料）
- 資料2 地域テーマ関連資料（市作成資料）
- 資料3 事前要望回答書
- 資料4 市からの情報提供資料

平成29年度 市政懇談会地域テーマ資料

(上高自治振興区・下高自治振興区)

地域テーマ	定住対策と地域保全
地域テーマの選定理由	少子高齢化に伴う人口減対策として、Iターン、Uターンによる人口増加策 人口減に伴う廃屋対策、農地・山林の荒廃による獣害の防止
現状及び課題	①現状は 高齢化に伴う不耕作地の拡大傾向 人・農地プランの策定が必須の状況。平成30年からの減反廃止の影響懸念 高野でも親子別居生活が進行中でUターン者には住宅の有無が上位の条件 住宅不足のため、三次市等町外からの通勤者も少なくない すぐに住める物件が少ない。空き家を利用する場合、入居当初の改修費用が大 ②課題は 地域を支える担い手の確保 行政と集落地域が一体となった居住環境の整備や農林業等の生活基盤改善
自治振興区の取り組み	①取り組みの紹介 上高・下高振興区で第Ⅱ期振興計画を策定し具体的な検討、実現に向けた取組みを継続 シモタカカフェを開催し、高野の過去・現在を把握する中、明日の高野を考えている 地域マネージャーによる見守り対象者宅の訪問 移住定住・交流拠点プロジェクトで空き家のリスト作りをし、使用可能分を情報提供 ②今後の取り組みと課題 移住定住・交流拠点プロジェクトで移住者用のマニュアル作り検討 地域マネージャーによる見守り対象者宅近辺の山林・農地の実情把握
提案事項 又は 地域の思い等	①高野IC付近に集合住宅(アパート様式)の建設 空き家住宅では、片付け費用、改修資金、飲用水で問題あり(即、入居になりにくい) 町外からの通勤者からも冬期間の住宅要望あり 家賃は安めに、住所を高野に置くこと条件で ②企業誘致による雇用の創出・確保 ③公共用地の貸し出し等による、民間業者による住宅建設 ④水質基準を満たす飲用水の確保 ⑤移住者向けの生活相談用のアドバイザーを配置して欲しい
期待できる効果	①移住者(Uターン者)の増加による人口増加とそれに伴う活性化 ②新規就農者が増えれば農地の荒廃が防止できる ③若い世代の増加は、光ファイバーの普及により当地でもIT関係の仕事が出来るようになる ④小中学校の児童生徒が増える
質問事項	①住宅の建設計画の有無についてお聞きしたい。 計画が有る場合、高野地域の具体的な実施内容について伺いたい。 ②定住促進対策として、高野ICから近く交通の便の良い場所での民間業者誘致による賃貸住宅建設を検討しているが、その際、高野地域の市有地(閉所した保育所、下高自治振興センター周辺の普通財産)の貸付が可能であるか伺いたい。 ③高速道開通を機に、企業への誘致の働きかけはされているか。 また誘致場所について、高野地域であることが望ましいが、近隣の口和地域・比和地域も含めてこれまでの実績などを伺いたい。 ④高速道路開通により、高野ICから近い県道39号線沿線は定住促進のための重要な場所となり、インフラとしての上下水道は必要と考える。 県道39号線沿いに敷設された上水道を利用できるよう整備していただくことができないか伺いたい。また、老朽化している中門田簡易給水施設の対策について伺いたい。 ⑤TVの難視聴対策について、超高速通信網事業とあわせて実施することは難しいとのことであったが、現在の共聴アンテナによる体制以外に将来的に何らかの対策を計画されているか伺いたい。